

浅川地区住民自治協議会だより



# せせらぎ

みんなで創る 元気な浅川！

第 109 号

発行日 令和 8 年 3 月 31 日

発行人 小 林 克 巳

TEL・FAX 026-244-5165

## 男女共同参画推進後援会開催される



【講師の畑さん】

2月15日（日）「浅川地区男女共同参画推進講演会」が開催され、約30名が参加しました。

今年は「あらゆる分野で女性が活躍できる環境づくり～浅川地区の現状と今後の課題について」をテーマに長野市人権男女共同参画課の畑順子専門員の講演と参加者によるグループワークが行われました。

畑さんには、以前2年間浅川支所長を務め浅川地区の状況を十分に把握し理解をしておられたこともあって、今後の浅川地区の住民自治活動において女性が活躍するための基盤づくりや方策について実践的な示唆を与えていただきました。

6グループに分かれて行われたグループワークでは「女性の地域参画が進まないのはなぜ？」「女性の地域参画、どうしたら進む？」をテーマに、女性の地域参画の現況と地域や男女の意識の違い、参画を阻む壁や悩みなどについて率直な意見が交わされ、それぞれのグループの発表により参加者の認識の共有が図られました。

今回の講演に先立ち、1月31日に「女性のための地域活動セミナー“自分のこと、地域のこと、見つめるセミナー in 浅川”」として浅川地区住民自治協議会の諸団体の有志女性のみなさんがつどい、活動の現況や活動を決める場に仲間や女性がいないか等々語り合ったこともあって、今回の講演がより実践的で自分の身に迫るものになったように思いました。

地域活動には多くの女性が参加し、その原動力になっているにも関わらず、区長を始め区や団体の役員、また計画策定や重要な決定の場への参画はまだ進んでいないのが現状の中で、男性とは異なる女性の視点を地域の活動に反映させ、各人が共に認め支え合う地域づくりを進めるためには何が必要か改めて考えさせられる機会となりました。

（総務環境部会・人権啓発委員会）



【みなさん活発に議論を交わして発表しました！】



## “女性のための地域活動セミナー フォローアップ” 開かれる

1月31日（土）「自分のこと、地域のこと、見つめるセミナー in 浅川～自分の周りで何が起こっている？知って、語って、仲間づくり～」と題して長野市人権男女共同参画課の畑順子専門員をコーディネーターに、“女性の地域参画を進めるためにはどうしたらいいか”をめぐって語り合う会が開かれました。

参加した女性有志のみなさんは20名余、講師の畑さんが元浅川支所長で、参加者同士も顔見知りの方も多く、地域のこと、家庭のこと、自分の悩みなど様々に気の置けない意見交換が行われ、最後に各グループ毎に発表が行われました。

2月15日（日）には男女共同参画推進講演会「あらゆる分野で女性が活躍できる環境づくり～浅川地区の現状と課題～」が畑さんを講師に開催され、この語り合いの内容がさらに深まることを期待されます。



【参加したみなさんと意見交換の様子】



【グループ毎に討議結果を発表しました】



## 長野ケーブルテレビ「あなたの命を守る防災ガイド」の撮影行われる！

長野市と住民自治協議会では、INC長野ケーブルテレビと共同で、2年間かけて各地区の防災の取り組みを紹介する防災情報番組「あなたの命を守る防災ガイド」を制作しています。

3月2日（月）にその“浅川地区編”の撮影が浅川地区住民自治協議会で行われました。

番組は「INCながのニュース」として3月23日～27日に放送されました。



【取材を受ける住民自治協議会小林克巳会長】

\* 番組はYouTubeで「INC長野ケーブルテレビ」と検索して視聴できます。



## まちづくり計画「浅川ウォーキングパーク」8年度事業が採択される！ ～「ながのまちづくり活動支援事業補助金」～

浅川まちづくり計画推進委員会では、「ながのまちづくり活動支援事業補助金制度」に8年度計画を企画申請し、2月17日（火）に長野市役所でプレゼンテーションが行われ、2年目の事業採択が決定しました。

申請の初年度であった7年度には、浅川ダム展望広場に「浅川ダム近郊名所めぐり」の案内板と情報掲示板を設置

しました。引き続き8年度は、メインテーマである「ウォーキングパーク浅川」をイメージした整備の中で、ブランド薬師遊歩道途中にある見晴らし広場に、訪問者の休息場所としてベンチを設置する計画です。

また、遊歩道の入り口にブランド薬師本殿までの到着時間案内看板を設置するとともに、浅川ダムエリア

全体のルートマップを作成して、浅川支所やダム展望広場の案内板の脇に常設を考えています。

今後もベンチや案内板が、地元の住民の皆さんや訪れた観光客に憩いの時間と場所を提供して役立つことを願っています。

（住自協 地域活性化推進員 下村 守 昭）



【プレゼンテーションの様子】



【発表を見守る委員のみなさん】

## 浅川ダム周辺利活用懇談会開催される

2月4日（水）「浅川ダム周辺利活用懇談会」が開かれ、今年度の活動経過の報告と次年度の事業内容の検討を行いました。

事業報告では「浅川ダム展望広場愛護会」の毎月の展望広場周辺環境整備、ダム天端への「鯉のぼり掲揚」、「浅川ダム祭」での農産物直売や北部中学校の生徒さんのボランティアの協力、浅川ダム見学会、また「ながの花と緑大賞2025」においてチーム・フロンティア浅川の「浅川フジバカマ苑」での活動が大賞を受賞したことなどが報告されました。

今年度「わくわくウォーキング浅川プロジェクト」として長野市まちづくり支援補助金を活用して「浅川ダム近郊名所めぐり」案内板の設置を行ったのに続いて、2年目の事業として表参道見晴らし台に木製ベンチの設置、ダム周辺案内マップ作成、表・裏参道案内板の設置を行う計画の説明がありました。

浅川ダム周辺利活用懇談会は浅川ダム利活用とその周辺の環境整備を行うことを目的に県・市・住民自治協議会で設立、浅川改良事務所が事務局を担当しています。県や市職員、住自協役員・OB、関係団体有志がメンバーとなっています。



【4月 鯉のぼり掲揚】



【7月 浅川ダム祭】



【7月 大賞受賞の  
浅川フジバカマ苑】



【10月  
「浅川ダム近郊名所めぐり」  
案内板】

## 初めての“きたごう雪花火”開催される！

北郷地区では毎年鎧田で有志による花火の打ち上げが行われていましたが、今年は「きたごうで遊ぼう会」が長野県立大学ふるさと協力再発見「サークルしなてら」の協力を得て、“第1回きたごう雪花火”を開催しました。

2月1日（日）午後3時から北郷体育館前でかまくら・雪だるま作り、午後4時から北郷公民館で落語家の入船亭扇兆さんの独演会、午後6時半から恒例の花火を打ち上げました。



【“サークルしなてら”の皆さんがポスターを作ってくれました】



【入船亭扇兆さんの落語高座】



【北郷の夜空に大輪の花が！】



【鎧田に雪だるまと水灯籠】

## 令和7年度長野市風景画展より～浅川近郊の絵3点～

長野市内の風景画を描いた作品の公募展「第35回長野市風景画展」が長野市庁舎ロビーで開かれていました。

昨年は日本画・水墨画の部で「ブランド薬師」が長野市長賞に選ばれており、また浅川の各所を描いた絵が何点かありましたが、今年は浅川を描いた絵は浅川大池の1点のみでした。近隣の上松、若槻を描いたものと合わせて掲載します。



【浅川大池（浅川）】



【晩秋の昌禅寺（上松）】



【雪の徳間川（徳間）】



【会場風景】



# 「あさかわ号」のA I オンデマンドバスへの移行について

長野市では中山間地域において新たな交通システム「A I オンデマンドバス」の導入を進めており、2月14日（土）常任評議委員会で説明がありました。

「A I オンデマンドバス」は現在の定時運行は廃止され、利用者の事前登録・事前予約制となり、都合に合わせて利用可能になるということです。（概要、下図参照）

既に市営バス運行地域（信州新町、中条、鬼無里、戸隠）に先行して導入され、浅川地区には令和9年度から現在の「あさかわ号」から移行される計画で、今後、運行内容の周知や利用者登録、利用者説明会が行われる予定です。

## 2 AIオンデマンドバスを利用するには

### AIオンデマンドバスイメージ



#### ○ご利用の流れ

- 事前に利用者登録をします。
- 利用者カードを受領します。（市から発送）
- 乗車する時は電話予約またはWebでの予約が必要です。
- 他に予約者がいる場合は、複数人を一度に乘せて運行します。
- 先行予約がある場合等、ご希望の時間に対応できない場合には、その前後の時間での乗車をご検討ください。

### ① 事前に利用者登録が必要になります。

ご利用には、事前に利用者登録が必要です。登録は無料です。

### ② 乗降は停留所のみになります。

乗降は停留所のみです。停留所以外の場所で乗降することはできません。また、乗務員が介添えすることはできません。

### ③ 「完全予約制」での運行です。

乗車には**事前予約が必要です。**  
ご予約は、Webか電話で行います。

### ④ 都合に合わせて利用いただけます。

運行時間内であれば、好きな時間に、エリア内の好きな市バス停留所まで移動いただけます。  
（路線バス重複路線には一部制約がございます。）

## お知らせ

2026（令和8）年度 浅川地区住民自治協議会総会（評議委員会）を開催いたします。

日 時 2026（令和8）年4月18日（土） 午後2時～4時  
場 所 浅川公民館2階 大会議室

<出席対象者> 評議委員（2025年度～常任評議委員・区長・団体長・顧問～）  
※2026年度新区長はオブザーバー出席

# 共に生きる



## ふれあいお茶のみ会を開催しました



おひとり暮らしのご高齢の方をお招きして、ふれあいお茶のみ会を開催しました。

交流の時間には浅川小学校3年生のみなさんが披露してくれるけん玉やお手玉、わらべうたやリコーダー演奏を鑑賞しました。また、児童と参加者が協力しボールを運ぶゲームを楽しみました。

北部保健センターと地域包括支援センター博愛の園による健康に関する講話も行われました。個別相談では気になる身体のことを熱心に相談している様子でした。

今回はお茶のみ会ということで、浅川社会福祉協議会の役員が手作りした浅漬けと「御菓子処花岡」の和菓子がふるまわれました。福寿草やウグイスの形を模した生菓子里に、一足早い春が訪れた気持ちになりました。



## やってみよう！浅川塾



書道家・中村晴月先生にお越しいただき、ペン字講座を開催しました。

3回の講座で書き方の基本から教えていただく内容でした。

初回はまず鉛筆・ボールペンの持ち方・姿勢からご指導いただきました。小学校で教わった通りにやっているつもりでも、いつの間にか違う癖が付いてしまっていた受講者も多く、正しい持ち方と姿勢に矯正するところからのスタートです。「ゆっくり！丁寧に！」を合言葉に練習しました。

2回目は決められた時間で課題文を所定の枠内にきれいに、間違いなく書き写す練習。文字の大きさや改行なども考えて書くのは難しいものでした。

最終回は各自の名前や住所を先生に添削していただきました。先生が書いてくださったお手本を参考に、これからも美文字を目指して練習を重ねます！



## 地域たすけあい事業 賛助会員さん大募集！

「地域たすけあい事業」では地域の皆さんが有償で、ご近所の方の家事や病院への送迎をお手伝いしています。

協力会員として活動することは難しくても、賛助会員としてご協力いただくことができます。

賛助会員とは1口1,000円からの地域支援です。

いただいた会費は全額が浅川地区たすけあい事業の運営に使われます。

ぜひご協力をよろしくお願いいたします。



詳しくは たすけあい事業コーディネーター・野口 ☎263-3365 まで

## 浅川葡萄農園だより vol. 7 雪の中での選定作業～高校生がお手伝い～

2月に入り寒さの厳しい日が続いていますが、今年は例年に比べて雪が少なく、畑の作業も少しずつ進められる冬となっています。ワインの醸造は順調に進んでおり、仕込んだワインたちは静かに熟成の時間を重ねています。

圃場では剪定作業を少しずつ開始しました。



【つくば開成学園の皆さんが手伝ってくれました！（1/30）】



【樽の中で静かに熟成中のワイン】

1月30日にはつくば開成学園の高校生の皆さんが雪の残る畑での作業を手伝ってくれました。真冬の葡萄畑での作業は大変ですが、前向きに取り組む姿にこちらも励まされる一日となりました。

冬の作業の一つひとつが、今年のワインの品質につながっていきます。

日頃より支えてくださる皆さまへの感謝を胸に、栽培から醸造まで丁寧に取り組んでまいります。今後とも温かいご声援とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

（浅川葡萄農園 園主 宋 裕光）



## 浅川小学校コミュニティスクール運営委員会開かれる

2月3日（火）今年度第2回の委員会が開かれました。この委員会は「地域と共にある学校づくり」を目的に、学校と地域の諸団体、ボランティア活動組織が連携して、子ども達の総合的な学びを支援するために平成27年度から始められたものです。

会議では浅川地区内の諸団体・グループから今年度実施した学校と地域との様々な交流や活動～あいさつ運動、じゃがいも収穫・しいたけコマ打ち体験、ゆうわ祭合唱部参加、読み聞かせ・紙芝居、自転車クラブ、ビオトープ整備、ふれあい会食会、ゴマシジミ保護活動、浅川チャレンジ、しめ縄作りなどについて報告がありました。また2年前から行われていた校舎改修工事が終了し、3月末までには仮設校舎を解体、校庭の復旧をして、4月までには完了する見通しとの説明がありました。



【委員会の様子】

## 長野市住民自治連絡会全体会開かれる

2月19日（木）第4回住民自治連絡会全体会が市内32地区の住民自治協議会の会長・事務局長が出席して開かれました。

会議では住民自治協議会に対する市からの必須・選択事務マニュアルの修正の中で、人権教育啓発活動実施方法や地域における男女共同参画推進の見直しの提案がありました。

情報交換ではこれまで実施してきた住民自治リフレッシュプロジェクトで検討されている諸課題～地域福祉ワーカー・生活支援コーディネーター業務の方向性、必須・選択事務の見直しに係る市専門部会の設置、地区活動支援担当業務の充実～について意見交換を行いました。

会議には荻原市長が出席し、長野市の令和8年度当初予算（案）について説明、2期目の抱負と住民自治協議会に対する期待が述べられました。終了後、懇親会が行われました。



【会議の様子】



【令和8年度予算案を説明する荻原市長】

### 広報委員から

昨年に続きまして広報委員を担当させていただきました消防団の日下部です。

記事の検討・編集会議を通じて浅川地区内の様々な諸行事や出来事を知る事ができ、貴重な経験をさせていただきました。

広報委員長として委員6名を代表して御礼を申し上げます。一年間大変ありがとうございました。また「せせらぎ」を今後とも永くご愛読いただきますようお願いいたします。

また、次年度消防団は「ポンプ操法大会」に出場させていただきます。前回はコロナ禍により出場を見送ったため、実に16年ぶりの参加となります。6月21日（日）の長野市大会に向けての日頃の訓練と練習を重ねて参りますので、皆様のご協力・ご声援をよろしくお願い申し上げます。

広報委員長 日下部正敬（安全防災部会 消防団浅川分団長）